

平成31(2019)年度介護支援専門員更新研修(実務経験者) 日程表

<専門研修過程 I 相当>

	月日	曜日	時間	科目名	目的	区分	時間	会場
1 日目	6月3日	月	9:30-9:40	オリエンテーション				
			9:40-16:40	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定①	介護支援専門員としての実践の振り返りを通じて、ケアマネジメントプロセスを再確認した上で、専門職としての自らの課題を理解する。	講義 演習	6	とちぎ健康の森 多目的フロア
2 日目	6月4日	火	9:30-16:30	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定②	介護支援専門員としての実践の振り返りを通じて、ケアマネジメントプロセスを再確認した上で、専門職としての自らの課題を理解する。	講義 演習	6	とちぎ健康の森 多目的フロア
3 日目	6月11日	火	9:30-11:30	個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習	指導・支援、コーチング、スーパービジョン等の違いを踏まえ、自らがそれらを受ける際の心構えや、専門職として不断に自己研鑽を行うことの重要性を理解する。	講義	2	とちぎ健康の森 多目的フロア
			12:30-16:30	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	リハビリテーションや福祉用具等の活用が有効な事例を用いて講義・演習を行うことにより、リハビリテーションや福祉用具等の活用に係る知識及びケアマネジメント手法を修得する。	講義 演習	4	
4 日目	6月18日	火	9:30-12:30	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状	介護保険制度の最新の動向や地域包括ケアシステムの構築に向けた現状の取組を理解した上で、今後の地域包括ケアシステムの展開における介護支援専門員としての関わりを理解する。また、地域包括ケアシステムの中で、利用者及びその家族を支援していくに当たって、関連する制度等を理解する。	講義	3	とちぎ健康の森 多目的フロア
			13:30-17:30	認知症に関する事例	認知症に関する事例を用いて講義・演習を行うことにより、認知症に関する知識及び認知症の要介護者等に有効なサービスを活用したケアマネジメント手法を修得する。	講義 演習	4	
5 日目	6月26日	水	9:30-12:30	対人個別援助技術及び地域援助技術	対人個別援助技術(ソーシャルケースワーク)と地域援助技術(コミュニティーソーシャルワーク)の違いと役割を理解する。	講義	3	とちぎ健康の森 多目的フロア
			13:30-17:30	家族への支援の視点が必要な事例	家族への支援の視点が必要な事例を用いて講義・演習を行うことにより、家族への支援の視点も踏まえたケアマネジメントを修得する。	講義 演習	4	
6 日目	7月3日	水	9:30-14:30	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	看護サービスの活用が必要な事例を用いて講義・演習を行うことにより、看護サービスの活用に係る知識及びケアマネジメント手法を修得する。	講義 演習	4	とちぎ健康の森 多目的フロア
			14:40-16:40	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践①	実践を通じて感じた医療との連携や多職種協働に関する課題を踏まえ、今後の実践に向けて必要な知識・技術を理解する。	講義	2	
7 日目	7月11日	木	9:30-11:30	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践②	実践を通じて感じた医療との連携や多職種協働に関する課題を踏まえ、今後の実践に向けて必要な知識・技術を理解する。	講義	2	とちぎ健康の森 多目的フロア
			12:30-16:30	入退院時等における医療との連携に関する事例	入退院時等における医療との連携に関する事例を用いて講義・演習を行うことにより、医療との連携に必要な知識及び医療との連携を踏まえたケアマネジメント手法を修得する。	講義 演習	4	
8 日目	7月17日	水	9:30-11:30	ケアマネジメントの実践における倫理	ケアマネジメントを実践する上で感じた倫理的な課題を踏まえてチームで対応していく際のチームアプローチの方法及び高齢者の権利を擁護する上で必要な制度を理解する。	講義	2	とちぎ健康の森 多目的フロア
			12:30-16:30	状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例	状況に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例を用いて講義・演習を行うことにより、介護保険で提供される地域密着型サービス等の活用に係る知識及びケアマネジメントの手法を修得する。	講義 演習	4	
9 日目	8月1日	木	9:30-14:30	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例を用いて講義・演習を行うことにより、利用者が活用しうる制度に関する知識及び関係機関等との連携を踏まえたケアマネジメントを修得する。	講義 演習	4	とちぎ健康の森 多目的フロア
			14:40-16:40	研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り	研修全体を通じた振り返りを行うことで、今後の学習課題を認識し、自己研鑽の意欲を高める。また、研修受講者間でのネットワークの構築を図る。	講義	2	
			16:40-17:00	修了式				

※各日、研修終了後に5分程度の事務連絡があります。